

多古町社協だより

平成27年(2015)

第**101**号

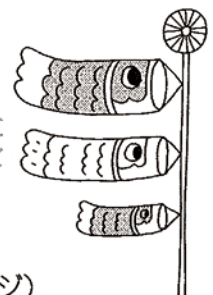
発行 平成27年 5 月 1 日



『ものまね夢の競演』 多古町社会福祉大会

モノマネタレント 坂本冬休みさんと中村小学校児童

(詳細は7ページ)



主な
内容

- 2～5ページ 新年度の予算
- 6～7ページ カメラルポ・地区社協
社会福祉大会
- 8ページ 寄付・心配ごと相談など

編集・発行

社会福祉法人
多古町社会福祉協議会

多古町多古777番地1
電話 76-5940
URL: <http://www.taikoshakyo.jp/>

平成27年度予算

予算総額 84,708千円

社会福祉事業 63,894千円

収益事業 10,810千円

公益事業 10,004千円

共にたすけあい

生きがいと

やすらぎの

あるまちを



平成27年度の社会福祉協議会の予算が承認されました。

社会福祉事業ほか二事業を合わせた予算総額は、8,470万8千円です。

「共にたすけあい、生きがいとやすらぎのあるまちを」の願いをこめた地域ぐるみ福祉を重点に、各種施策を推進していきます。

地域ぐるみ福祉ネットワーク事業の推進

○地区社会福祉協議会（多古第一・第二・第三・久賀・常磐・中地区）6地区への助成

在宅福祉サービス推進体制の確立
○ホームヘルプ事業で高齢者の自立支援

○一人暮らし、寝たきり高齢者への食事サービス
○外出支援サービス「ゆうあい号」などの運行

○ベッド、車椅子など日常生活用具の貸出
○一人暮らし高齢者などへの友愛訪問と支援

○介護保険制度の調査、研究
ボランティア活動の推進

ボランティアセンターの設置
ボランティアグループの育成と活動支援

○ボランティア養成講座、研修会の開催

福祉事業の推進

○赤い羽根共同募金運動の実施

○歳末たすけあい運動の実施

○地区敬老会への助成

○老人クラブ軽スポーツ大会助成

○寝たきり身体障害者（児）への慰問

○身体障害者スポーツ大会助成

○多古町親子ふれあいの会への援助

○生活福祉資金貸付など支援

広報、啓発活動の推進

○広報「ささんか」の発行

心配ごと相談所の設置

地域ぐるみ福祉振興基金の運用

国保多古中央病院売店事業

介護保険事業

このほか、各種福祉サービスを行っています。

社会福祉協議会はさまざまな場面、地域の福祉増進に取り組んでいます。

みなさんのご支援とご協力をお願いいたします。



中地区敬老会で韓国舞踊を披露する千歳会



多古第二地区社協楽宴会でダンスを披露するピアダンス研究会

入 補助金収入が50・6%
収 会費収入が449万8千円

支えあいのある豊かな福祉社会をめざし、多古町社会福祉協議会の今年度の社会福祉事業予算は6,389万4千円、前年度と比べ266万円の減です。

収入は、経常経費補助金収入が3,220万円3千円(50・6%)で、みなさんからご協力いただく会費収入は449万8千円(7.0%)を見込んでいます。

このほか、共同募金収入は363万円(5.7%)などとなっています。

出 ボランティア活動 支 高齢者福祉活動など

みなさんからご協力いただいている会費、赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金などの温かいご支援は貴重な財源です。

ご協力に感謝いたします。

社会福祉事業は12サービス区分に分類されています。

法人運営事業区分は法人の維持管理等で3,594万円、企画広報普及事業区分は、広報紙『やどかんか』の発行で73万4千円。

公 益 事 業 (単位: 千円)

勘 定 科 目	居宅介護支援事業
事業活動による収支	
介護保険事業収入	6,012
受取利息配当金収入	7
その他の収入	647
事業活動収入計(1)	6,666
人件費支出	8,849
事務費支出	443
事業活動支出計(2)	9,292
事業活動資金収支差額(1)-(2)=(3)	△2,626
施設整備等による収支	
施設整備等収入計(4)	0
施設整備等支出計(5)	0
施設整備等資金収支差額(4)-(5)=(6)	0
その他の活動による収支	
その他の活動収入計(7)	3,338
その他の活動支出計(8)	712
その他の活動資金収支差額(7)-(8)=(9)	2,626
予備費支出(10)	0
当期資金収支差額(3)+(6)+(9)-(10)=(11)	0
前期末支払資金残高(12)	0
当期末支払資金残高(11)+(12)	0

地域福祉活動推進事業区分は福祉カーの運営費、食事サービス、ひとり暮らし高齢者ふれあい訪問、福祉団体助成等で539万7千円。
地域ぐるみネットワーク事業区分では、地区社会福祉協議会の運営助成、ボランティア活動促進費等で352万8千円。
生活福祉等貸付事業区分は14万円。臨時特例つなぎ資金貸付受託事業5千円。共同募金配分事業区分では、高齢者福祉活動、歳末たすけあい活動など363万円。
心配ごと相談所事業区分では、29万円。
福祉振興基金運営事業区分では、

基金の利子運用で35万円。
他のサービス区分では、居宅介護等事業で1,208万6千円、自立支援事業で人件費など136万6千円、福祉サービス利用援助事業で人件費など42万7千円となっています。無駄のない運営と効果が求められる福祉予算。
経営の明確化と透明性を原則として、みなさんからの温かい資金を大切に運用させていただきます。



収 益 事 業 (多古中央病院売店)

(単位: 千円)

勘 定 科 目	予 算 額
事業活動による収支	
収益事業収入	10,809
受取利息配当金収入	1
事業活動収入計(1)	10,810
当期商品仕入高	7,900
人件費支出	1,926
事務費支出	984
租税公課支出	0
事業活動支出計(2)	10,810
事業活動資金収支差額(1)-(2)=(3)	0

施設整備等による収支	
施設整備等収入計(4)	0
施設整備等支出計(5)	0
施設整備等資金収支差額(4)-(5)=(6)	0
その他の活動による収支	
その他の活動収入計(7)	0
その他の活動支出計(8)	0
その他の活動資金収支差額(7)-(8)=(9)	0
予備費支出(10)	0
当期資金収支差額益(3)+(6)+(9)-(10)=(11)	0
前期末支払資金残高	0
当期末支払資金残高(11)+(12)	0

内 訳 書 業 会 計

(単位：千円)

共同募金 配分事業	心配ごと 相談所事業	福祉振興基金 運営事業	居宅介護 等事業	自立支援 事業	福祉サービス 利用援助事業
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	150	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	110	0	313
0	0	0	0	0	114
0	0	0	0	1,082	0
3,630	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	11,577	0	0
0	0	0	399	0	0
0	0	0	0	284	0
0	0	350	0	0	0
3,630	150	350	12,086	1,366	427
0	0	0	8,979	1,288	142
0	290	0	2,376	78	265
0	0	0	426	0	0
3,630	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	20
3,630	290	0	11,781	1,366	427
0	△ 140	350	305	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	57	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	350	0	0	0
0	0	0	248	0	0
0	0	350	305	0	0
0	0	△ 350	△ 305	0	0
0	0	0	0	0	0
0	△ 140	0	0	0	0
0	140	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0

資金収支計算書

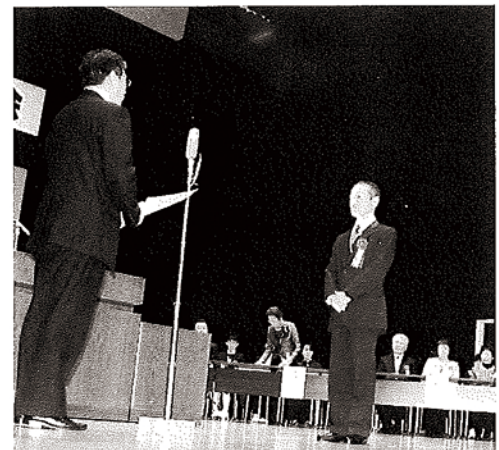
資金収支計算書及び資金収支内訳書は、資金面での予算書です。

①経常活動による収支の部は、収入では会費、補助金などで、支出は人件費、事務費、事業費など。

②施設整備などの収支の部は、

収入では施設整備補助金などで、支出は施設整備などに係る支出。

③財務活動による収支の部は、収入では積立預金取り崩し収入、支出は積立金支出など。繰越金は、当期末支払資金残高で表示しています。



社会福祉大会の表彰者の
小川成義さん（桧木）



工藤祐二さん（北中）
（詳細は7ページ）



資 金 収 支

社 会 福 祉 事

勘 定 科 目	社会福祉 事業合計	法人運営 事業	企画広報 普及事業	地域福祉 活動推進事業	地域ぐるみ ネットワーク	生活福祉等 貸付事業	臨時特例 つなぎ資金 貸付受託事業
事業活動による収支							
会費収入	4,498	2,569	700	349	880	0	0
経常経費寄付金収入	800	800	0	0	0	0	0
経常経費補助金収入	32,203	26,827	0	4,388	838	0	0
助成金収入	110	0	0	0	110	0	0
受託金収入	568	0	0	0	0	140	5
事業収入	114	0	0	0	0	0	0
障害福祉サービス等事業収入	1,082	0	0	0	0	0	0
共同募金配分金収入	3,630	0	0	0	0	0	0
負担金収入	760	100	0	660	0	0	0
介護保険事業収入	11,577	0	0	0	0	0	0
その他の収入	1,249	850	0	0	0	0	0
地域生活支援事業収入	284	0	0	0	0	0	0
受取利息配当金収入	380	30	0	0	0	0	0
事業活動収入計(1)	57,255	31,176	700	5,397	1,828	140	5
人件費支出	32,222	21,813	0	0	0	0	0
事務費支出	15,080	7,497	734	3,605	90	140	5
事業費支出	426	0	0	0	0	0	0
共同募金配分金事業費	3,630	0	0	0	0	0	0
助成金支出	5,230	0	0	1,792	3,438	0	0
負担金支出	260	260	0	0	0	0	0
その他の支出	20	0	0	0	0	0	0
事業活動支出計(2)	56,868	29,570	734	5,397	3,528	140	5
事業活動資金収支差額(1)-(2)=(3)	387	1,606	△ 34	0	△ 1,700	0	0
施設整備等による収支							
施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等支出計(5)	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等資金収支差額(4)-(5)=(6)	0	0	0	0	0	0	0
その他の活動による収支							
基金積立資産取崩収入	4,415	4,415	0	0	0	0	0
サービス区分間繰入金収入	1,850	350	0	0	1,500	0	0
その他の活動収入計(7)	6,265	4,765	0	0	1,500	0	0
積立資産支出	323	266	0	0	0	0	0
事業区分間繰入金支出	3,338	3,338	0	0	0	0	0
サービス区分間繰入金支出	1,850	1,500	0	0	0	0	0
その他の活動による支出	1,415	1,167	0	0	0	0	0
その他の活動支出計(8)	6,926	6,271	0	0	0	0	0
その他の活動資金収支差額(7)-(8)=(9)	△ 661	△ 1,506	0	0	1,500	0	0
予備費(10)	100	100	0	0	0	0	0
当期資金収支差額合計(3)+(6)+(9)-(10)=(11)	△ 374	0	△ 34	0	△ 200	0	0
前期末支払資金残高(12)	374	0	34	0	200	0	0
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	0	0	0	0



中地区社協 大津港漁業歴史資料館復興状況視察研修



西部防災センター・

戸定邸庭園・

戸定歴史館を視察

2月25日、多古第一地区社会福祉協議会（市原實会長）が、西部防災センター、戸定邸庭園、戸定歴史館などの視察研修を行いました。

西部防災センターでは、AED（Automated External Defibrillator）自動体外式除細動器や、訓練用人体模型を使って心肺蘇生法を体験し、風水害のメカニズムや自然災害から身を守るための知識についての説明を受け、風速30m/秒、雨量30mm/時の威力を実際に体験しました。避難と安全として、火災時の主に



消火器を用いての消化体験



風速30m/秒・雨量30mm/時の風水害の体験

煙による災害の実態や煙の性質についての知識を深め、体験装置により煙の中を安全に避難する方法や、地震の科学として東北地方太平洋沖地震や兵庫県南部地震など同様の状況を、地震装置により震度7強の体験をしました。

また、通報と防災として火災と救急についての119番通報シミュレーションにより通報の仕方、通報の仕組みなど、火災と消火の科学として火災についての知識を身につけ、初期消火の方法を訓練用の消火器を用いて消火体験をしました。

午後は、1884年建立の木造平屋一部2階建の江戸幕府最後の將軍、徳川慶喜の実弟の徳川昭武の邸宅の戸定邸や、国指定重要文化財の建物、千葉県指定名勝の庭園、戸定歴史館や、戸定が丘歴史公園で見学や散策をし、充実した一日を過ごした一行でした。



西部防災センターにて多古第一地区社協



訓練用人体模型を使って心肺蘇生法の体験前の説明を受ける



地区の出来事やボランティア活動を
紹介するコーナーです。みなさんの情
報をお待ちしています。

社会福祉大会

「ものまね夢の共演」

モノマネタレント
坂本冬休みさん

ものまね
ステージ

今年も3月7日、多古町コミュニ
ティプラザ文化ホールで第28回社会
福祉大会を開催しました。

千葉県出身ものまねタレントの坂
本冬休みさんのステージでは、様々
な催しや華やかな衣装に会場は羨望
と笑いの渦に包まれ、特に児童との
ふれあいで会場は大爆笑で大変盛り
上がりしました。

大会の席上、社会福祉の発展に寄
与された13の個人、団体に対し表彰
状を贈りました。

実践発表では、多古中2年生の那
須浩介さん「パラリンピック」、中
村莉子さん「高齢者問題」、と題す
る作文、中村小学校全校児童による
合唱、曲目は「手拍子の花束」「にじ」
「君をのせて」「ふるさと」を披露し
会場は大いに盛り上がりしました。



平山よしさん（高根）



佐藤重雅さん（高野前）



坂本冬休みさんよりものまねステージ記念の
うちわを受け取る中村小児童

◆表彰者
顕彰者は次の方々です。（敬称略）

地域福祉活動やボランティア活動
募金、寄付活動などに尽力し多大な
功績を残されました。

平山 よし （高 根）

小川 成義 （桧 木）

佐藤 重雅 （高野前）

工藤 祐二 （北 中）

越川 まゆみ（社会福祉協議会）

飯田 久子（社会福祉協議会）

橋爪 美和（多古中学校）

多古第一小学校児童会

多古第二小学校児童会

吉次 美優（久賀小）

常磐小学校児童会

小島 藤五（中村小）

那須 愛加（中村小）



中村小学校全校児童による合唱



作文発表の多古中2年生 那須浩介さん、中村莉子さん

善意のご寄付

ありがとうございます。

(平成27年2月～3月)

『福祉活動に役立ててください』と、次の方々から寄付金をいただきました。

ありがとうございます。(敬称略)

・食事サービス配食ボランティア

有志一同
74,000円

・社協役員非常勤者有志

4,000円

会費のご協力ありがとうございます。

『賛助会員会費』

多古町保護司会

11,000円

多古町心配ごと相談所

- 担当相談員が無料で相談を行っています。
- 電話(70-6071)での相談も行っています。

お気軽にどうぞ

とき
毎週水曜日
午後1:30から3:30

ところ
多古町社会福祉協議会



お元ですか？

食事サービス



社会福祉協議会ではひとり暮らし高齢者、寝たきり高齢者の方々に月1回(4月と8月は休み)、昼食の食事サービスを行っています。

高齢者福祉の一環として、町の保健推進員さん方の協力をいただき、調理した手づくり弁当をボランティアによって配食、合わせて安否確認をしているものです。

平成27年度食事サービスの予定は次のとおりです。

第1回	平成27年5月26日(火)
第2回	6月23日(火)
第3回	7月10日(金)
第4回	9月25日(金)
第5回	10月15日(木)
第6回	11月12日(木)
第7回	12月3日(木)
第8回	平成28年1月14日(木)
第9回	2月18日(木)
第10回	3月11日(金)

※「配食ボランティア」を募集しています。

車を提供していただき、町の保健推進員と一緒にお弁当を利用者に配食する、ボランティアです。

問合せ 多古町社会福祉協議会

電話(76)5940

会費納入にご協力下さい

みなさんからの会費は、多古町社会福祉協議会の事業を推進していくための重要な財源です。

みなさんが生きがいとやすらぎのあるまちづくりをめざし、これからも活動を続けていきます。

会費の納入に、ご理解とご協力をお願いいたします。

- ◆一般会費(一世帯) ☐ 1,000円/年
- ◆賛助会費(団体や個人) ☐ 1,000円/年
- ◆特別会費(法人、企業など) ☐ 3,000円/年

お詫びと訂正

前号第100号3頁の賛助会員会費の団体名、正しくは次のとおりです。

(敬称略)

誤 多古町文化懇話会
正 多古文化懇話会

関係者に大変ご迷惑をおかけいたしました。

お詫びして、訂正いたします。

多古町自立支援協議会

多古町自立支援協議会は、「障害のある方が普通に暮らせる地域作り」を目的に行政、福祉サービス事業所、教育、保健、医療の分野から支援者が集まり、分野を超えての障害のある方を支えるネットワークづくりの情報共有を行い、その中で出てきた多古町の地域としての課題を個別の課題として終わらせるのではなく、地域の共通の課題としてその解決に向けての話し合いを行っています。

障害のある方を支えるネットワークとは社会資源の結びつきです。

社会資源とは病院、役場などはもちろん商店街の皆さんや障害のある方をいつも温かく見守って下さる、この広報をご覧になっているあなたも大切な資源です。温かい支えのある町づくりを共に創って行きましょう。

連絡先は、

社会福祉法人楨の実会

ひかり学園

多古町北中139-160

電話 76-5500

<http://www.hikarigakuen.or.jp>

